

## ◎稲作だよりNo.3 ポイント

- ・初期生育を促し、良質な茎を中干しまでに確保しましょう！
- ・除草剤の効果を十分に発揮させる為には水の管理が重要です。

## 1. 弁当肥を施用し初期生育を確保しましょう！

- ・田植え直後の苗は新しい根が生えるまで養分を吸収することができません。
- ・田植え前に弁当肥を施用することで苗の活着、分けつ発生の促進につながります。
- ・田植え4～5日前に窒素成分で『1g～2g/箱』を追肥しましょう。

資材名(例)	散布方法	1箱あたり散布量(箱あたり窒素成分)
べんとう肥(細粒品)	箱上から均一散布	15～20g(1.2～1.6g)
くみあい液肥2号	かん注	10～20ml(1.0～2.0g) ※50倍希釈

※葉ヤケ防止の為、散布後は散水し葉についた肥料を流しましょう。また、軟弱苗や徒長苗には施用しないでください。

## 2. 田植え作業と、最後の苗管理

## (1) 田植え作業

- ・田植えの天候は、曇天で暖かい日が最も良いとされます。日差しが強い場合は苗の乾燥に注意しましょう。
- ・栽植密度と植え付け本数は稲が大型化する要因の一つです。特に植え付け本数は3～4本/株としましょう。

## 【田植え確認項目】

	時期のめやす	坪当たり	m <sup>2</sup> 当たり	植え付け本数
コシヒカリ	5月13日以降	60～50株	15～18株	3～4本/株
こしいぶき	5月8日以降	60株	18株	

## (2) 最後の苗管理

- ・育苗後半は、外気に慣らして苗の硬化をしっかりと行いましょう。  
ハウスの温度の目安：昼 15～20℃ 夜 10～15℃ (8℃以下にしない)

## ○病虫害防除

早生品種、新潟次郎(飼料用米)はいもち病に弱いので必ず箱処理剤で防除を行ってください。  
また、紋枯病の被害を受けやすいため特に新潟次郎では防除をお願いします。

## 3. 除草剤の使用 ～除草効果を高めよう！～

## (1) 除草剤散布の注意点

- ・同じ剤名でも移植時から使用できる剤と、田植え日から数日空けて使用する剤があります。必ず薬剤のラベルを見て使用基準(使用時期・量・回数)や注意事項を確認しましょう!!
- ・除草剤散布時アオミドロや表層剥離が田面を既に覆っている場合は効果が見込めないため、2～3日間落水し、水面が見える状態になってから除草剤を散布しましょう。
- ・除草剤は水を介して効果が発揮されるため、水面から出ている田面は効果が見込めません。代かきでの田面の均平に努めましょう。

(2) 除草剤の使い方 【平成29年4月12日現在の登録内容】

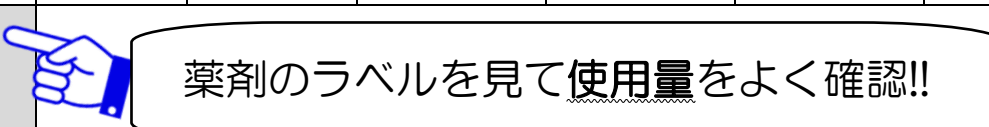
① 基本的な使い方

・代かきから田植えまでの間隔をなるべく短くし、田植え後速やかに初中期一発剤を使用しましょう。

田植え日	田植え後日数→									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ナギナタ 1 <sup>キロ</sup> 粒剤、ヤイバ 1 <sup>キロ</sup> 粒剤 (移植時～)										
ナギナタジャンボ・豆つぶ 250、ヤイバジャンボ・豆つぶ 250 (田植え後 3日～)										
ウィナー 1 <sup>キロ</sup> 粒剤 51、ウィナーLフロアブル (移植時～)、ウィナーLジャンボ (移植直後～)										

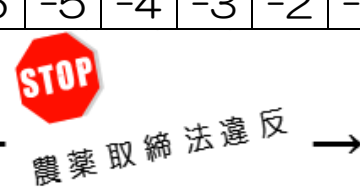
② 雑草が多い場合、品種を変える場合

- ・初期剤と初中期一発剤の両方を用いた体系処理をし、除草効果を高めましょう。
- ・初期剤の効果が切れる（雑草が生えだす）前に初中期一発剤を使うのがポイントです。

田植え日	田植え後日数→									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
初期剤								初中期一発剤 (移植後 30日まで)		

③ やむを得ず田植え前の初期剤を使用する場合

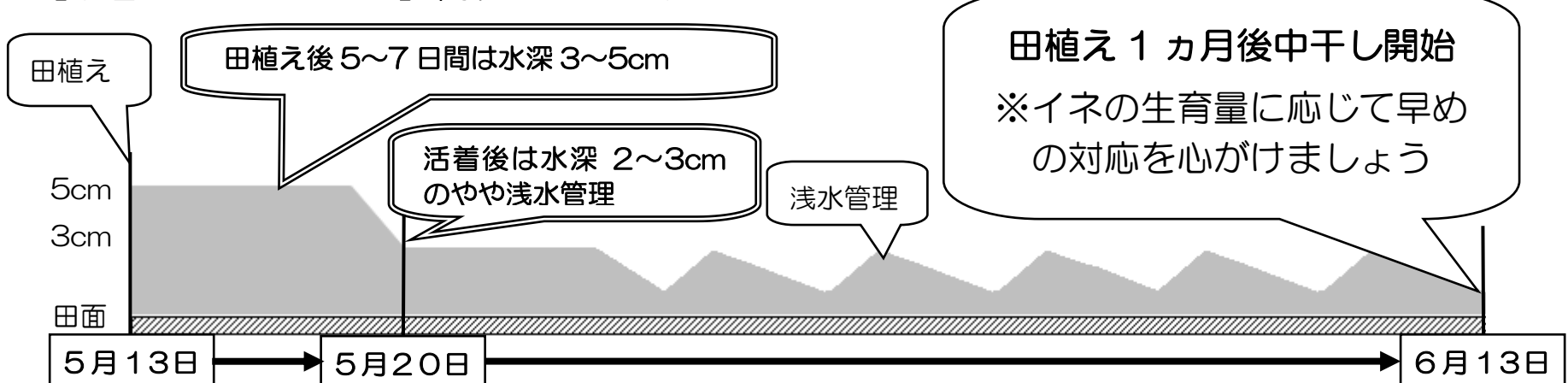
- ・経営規模が大きい等の理由で、代かきから田植えまで期間が空き、雑草が発生する場合は田植え前の初期剤を検討しましょう。田植え前の初期剤の使用時期は、田植え7日前までです。田植えの予定（日程）を確認してから使用しましょう。

←田植え前日数										田植え日	田植え後日数→						
-10	-9	-8	-7	-6	-5	-4	-3	-2	-1		1	2	3	4	5	6	7
										ナギナタ 1 <sup>キロ</sup> 粒剤、ヤイバ 1 <sup>キロ</sup> 粒剤 (移植時～)							
										ナギナタジャンボ・豆つぶ 250 (田植え後 3日～)							
										ウィナー 1 <sup>キロ</sup> 粒剤 51、ウィナーLフロアブル (移植時～) ウィナーLジャンボ (移植直後～)							

4. 中干しまでの水管理

- ・田植え後活着するまでは 3～5cm の水深で、低温や風による植え傷みを回避しましょう。
- ・活着後は 2～3cm のやや浅水として、水温の上昇を図り分けつの発生を促しましょう。

【水管理のイメージ図】例、コシヒカリ



◎安全第一!! ～農機具の点検整備と安全作業～

最近、トラクターや田植機等での農作業事故が多くなっています。

- ・農業機械の点検や整備をするときは、必ずエンジンを止める！
- ・ほ場への出入りの際は、転倒しないようにスピードを落とす！
- ・安全な農作業のために、作業補助員の位置など周囲をよく確認する！

※危険箇所や注意事項を、作業に関わる全員が作業前に共有して、事故を未然に防ぎましょう。

中山間地版 No.3

次回発行日：5月20日  
中干し

柏崎地域農業振興協議会

柏崎市、刈羽村、中越農業共済組合、柏崎農業協同組合、柏崎土地改良区  
柏崎農業普及指導センター（柏崎地域振興局農業振興部）

【お問い合わせ先】

全地区共通

JA 柏崎営農指導課 21-2095  
柏崎農業普及指導センター 21-6263

南部高田、中央柏崎地区

JA 南部高田支店 22-5165

東部田尻、北部西中通、高柳

JA 東部田尻支店 35-8188

西山、刈羽地区

JA 刈羽支店 45-2255